

その他の事業のその他における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	10～11	現場巡回中に敷き鉄板上で自ら転倒し、左足膝蓋骨を骨折した。	67	—
1	14～15	回転釜洗浄中に左足が滑って釜下の段差に落ちたことで、バランスを崩し、左胸下を回転釜に打ちつけた。	49	—
1	9～10	会社を出て客先に向かう途中、駅前にかかる歩道橋の下りスロープ部分を歩行中、歩道橋を降りきる付近で転倒し、右手部と右足部の骨折した。	53	300～499
1	10～11	現場巡回中に敷き鉄板上で自ら転倒し、左足膝蓋骨を骨折した。	67	30～49
1	11～12	会社の駐車場に着き、車を降りて玄関へ向かう途中路面が凍結しており、滑って転んだ。腰を打った。	30	10～29
1	8～9	朝出勤し、指定の駐車場から事務所向かい、事務所の職員通用口の所のコンクリート地面が凍結しており、足を滑らせ転倒し左足首付近を骨折する。	49	1～9
1	11～12	トイレ清掃作業中、所定の場所へ両手にゴミを持って搬出する際、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、左手首を地面で強打し負傷した。	53	1～9
1	17～18	業務終了後、自家用車が駐車している場所に向かう途中、右手に個人の手荷物を持ち歩いていた時、駐車場内の車タイヤ止めに気づかず、足をぶつけてしまった。その際、体をかばう動作をして転倒し、左手をつき骨折してしまっ	59	—
1	18～	店内の4号レジ買い物カゴ設置場所で商品の値段確認の為、売り場に行き、多数のお客様をすり抜けレジに戻る際、足元に置いてある空のカゴカートに足を突っ込み転倒し、左足首脱臼骨折をした。カゴカートには普段、買い物カゴが	50	10～

	19	設置されているが、この時は空の状態です。床の色（アイボリー）と同化しているため、コートが見えない状態だった。		29
1	10～ 11	被災者は、パチンコ店に併設されている景品交換所にて勤務しているが、景品買取業務に必要な資産をホールより受領し、ホール建物内から出て景品交換所に向かおうとしていた。その際、ホールの出入口扉（自動扉）付近の地面に足を取られ転倒し、負傷したものである。当初は痛みが強くないで勤務を続けたが、痛みが強くなり、両側変形性膝関節炎と診断された。	65	300～ 499
1	9～ 10	玄関から遺族乗車のバスを誘導・見送りしている際、凍結している駐車場で滑って転び、左手首を骨折した。	55	—
1	12～ 13	午前業務終了後、休憩のため4階休憩室へ向かう途中、話をしながら二人で並んで移動していた。東側通路のB・Cラインのフリーローラーを跨いでスロープを下りる際に右足首を捻り転倒しそうになって負傷した。再発防止策として、危険予知と安全行動の教育・指導をし、「足元注意」の表示を大きく見やすくした。	60	300～ 499
1	23～ 24	客先のネットワーク障害対応終了後、深夜の作業だったため、表玄関は施錠されているため裏口からの退出をお客様から指示され退出した。明かりもなく前後がわからない状態で進んでいたときに段差があったため、体重を移動したところ3m下の河川へ転落し、後頭部を9針縫合し、左肘を骨折した。	43	1～9
1	8～9	測量地点から車へ戻るため、張りコンクリート道路を歩行中、通路欠落部分に足を滑らせて落下し、負傷した。	53	10～ 29
2	9～10	マンションに宅配ボックスを搬入中、足拭きマットに足を取られ、尻もち状態になり右足のすねが挟まり負傷した。	18	10～ 29
2	11～12	幅3m90cm×幅3mの長方形の広さの場所に太さ13mmの鉄筋を組みコンクリート打設作業をしている時、生コンをスコップで敷均ししようと鉄筋の上を移動した際、躓き転倒し右足アキレス腱を断裂した。鉄筋は20cm間隔で捨コンクリートより6cm浮いた状態であった。	56	50～ 99
		早番勤務中、忘れ物を取りにロッカー室に戻る。途中、屋外の路面凍結した場		10～

2	7~8	所で転倒した。その際に左手をついて受傷した。	65	29
2	6~7	ETCレーンの開閉バーに接触した車両に対応するため、料金所ブースの後方扉から出た時にバランスを崩し転倒した。その際、通路内のコンクリート部、左肘付近を強打し、負傷したものである。	60	—
2	19~20	ラウンジ内で、片付け作業中に、ゴミ箱（段ボール）に躓きバランスを崩して約15cm下の廊下に転倒した。転倒した場所が平らではなく段差があったため、右大腿あたりを強打してしまい骨折した。	59	300~ 499
2	14~15	出張の帰路のため雪道を徒歩で移動中に足を滑らせ転倒した際、左足首をひねり骨折した。	49	—
2	15~16	保管場所の冷凍庫に商品を取りに行き、冷凍庫から出たところで商品を持ったまま、約70cmしたに転落し、左の太ももと臀部を打ちつけ骨折した。	57	1~9
2	13~14	電力量計器の調査確認に寄るため赴き、敷地内にて当該業務を行っていた。その際、隣接する敷地へと移動するにあたり、敷地を隔てる外構基礎ブロック（35cm程度）を跨いだ時、右足先がブロックに引っ掛かり前方へ転倒したことにより、地面にて右肘を強打し負傷したものである。	70	—
2	13~14	現場敷地内で昼休憩後作業現場に戻ろうと徒歩で向かっていたところ側溝があるのを見落とし腰位の高さの側溝に落下した。その際足と手をくじいた為現場作業員に伝えたが、その日は特に気にならなかったため仕事後帰宅した。しかし一カ月経っても手の方の痛みは治まらず指も曲がり腫れているので病院を受診することにした。	66	10~ 29
2	16~17	ビルでの業務終了後に会社へ帰社するため、地下鉄駅へ向かう途中、タイル段差に気付かずに、足首をひねり、右足首を骨折した。	58	500~ 999
2	14~15	事務室で執務中、少し離れた場所にある内線電話が鳴り、普段であれば自身の前にある電話で出ること出来るが、他の事務員が使用中であったため、席を立てて電話に出た。対応後席に戻ろうとした時、パソコンのコードが固定されていないため、左足が引っ掛かりバランスを崩して転倒し、右肘と右膝を強打した。	62	1~9

3	21~22	閉館作業のため建物の戸締りをし、玄関口にある車止めポールの設置作業を行っていた。作業中に雨に濡れた床面に足を滑らせ転倒し、右足首を負傷して立ち上がれなくなった。	79	10~ 29
3	17~18	所内で書類を持って移動する際に電話線に足をひっかけ転倒し、近くにあったレターケースに肩をぶつけて骨折した。	63	1~9
3	10~11	仕込みをするために必要なトレイやまな板を運んでいたとき、通路にあった水の入ったバケツに躓いて転倒した。	44	300~ 499
3	7~8	被災者は、職場の歯科診療所に向かう途中、駐車場で通路の側面を踏み足首をねじった。	48	1000 ~ 9999
3	11~12	訪問宅の玄関先から退出しようとして歩行中に、玄関先に段差を踏み外してバランスを崩し、左側面から転倒し、左肩を脱臼し、右足を捻挫した。	67	10~ 29
3	16~17	健康診断を受診し、勤務地へ向かう途中、連絡階段踊り場付近で転倒し、右足靭帯損傷を負った。	60	100~ 299
3	23~24	店舗外側の通路を移動したとき、周囲が暗かったため、段差を降りる際に高さが分からず、着地する時に右足をねじった。	51	300~ 499
3	6~7	生産終了後、設備洗浄作業を行う為、清掃用具置場に収納している長靴と履き替える為に作業用通路を通り移動していた際、床で滑り尾?骨を打撲した。痛みがひかず、後日に尾てい骨骨折と診断される。元々床面が滑り易い状況であり、被災者も日頃の作業から滑り易いことは認識していた。	43	30~ 49
3	9~10	勤務先でカゴ車の撤去作業後に、バックヤードからスイングドアを開けて店舗内へ入ろうとした際、床が濡れていることに気付かず、濡れていた床で滑ってバランスを崩し転倒し、左足から着地したため、衝撃で左足首を負傷した。	59	10~ 29
4	14~ 15	作業場内において、トラックのボディを解体したものを移動させるため、両手で押したところ、足が滑って転んだ。	58	1~9
4	13~	契約による橋梁の添架管の調査・設計業務で、翌日から調査予定の（海側）管理地のフェンス錠を確認中、扉のヒンジピンの不具合を発見し、フェンス扉が	49	10~

	14	倒れる恐れもあったので直そうとした。フェンスの向こう側（内側）から直す為、フェンスをよじ登り、飛び降りた所（高さ1.96m）で左足を負傷した。		29
4	19～ 20	社員が勤務を終え、退社するために東口の警備員室前まで行った際、社外に出ようと左側スロープと右側階段の中央部分を歩行中にバランスを崩し、右足を着地する際に捻った。	48	1000 ～ 9999
4	12～ 13	オフィスビル傍の道路上で、昼食を買うため店に向かっている途中に、横断歩道を渡ろうとしていたとき地面が滑りやすくなっていて、小走りに渡る時に足がすべって右足首をくじき、右足甲を骨折した。	34	100～ 299
4	21～ 22	第1体育室において利用準備のために倉庫から卓球台を出す際に、倉庫と体育館の床の節目に段差があり、卓球台が引っかかり倒れてきた。そのとき卓球台と共に倒れて、腰を強打した。	76	30～ 49
4	20～ 21	お客様宅にて後段飾りを設置したあと、商品の空箱を両手で持ちながら玄関先であいさつを終えて振り返ったところ、段差に躓いて転倒し負傷した。	52	10～ 29
4	10～ 11	営業先のお客様宅へ向かっている途中、場所を確認する為に後方を確認せずに後ずさりをしたところ、道路との段差に気づかずに踏み外して体のバランスを失い、左側から道路へ転倒し、左足首を捻った。	60	100～ 299
4	12～ 13	材料搬入時、台車を押していた時に足首を捻った。搬入時は2名で作業床が濡れており、滑りやすくなっていた。	44	1～9
4	11～ 12	休憩室のカウンター席で休憩後、腰が痛みだしたため右奥にあるマッサージチェアへ移動しようとした時、右足を滑らせ床へ転倒し、元々痛みがある股関節や腰を強打してしまった。	44	100～ 299
5	15～ 16	店舗に設置してあるテントから肥料をお客様の車に運ぶ際に躓き転倒した。	55	300～ 499
5	8～9	浴室清掃時、浴槽のお湯を抜いて風呂蓋を持ち上げた時に、外（敷地内）で大きな音がしたため、驚いて窓の方を振り返り、音の原因を確認しようと窓の方へ進んだところ、排水溝の金属の蓋で足が滑りバランスが崩れ、浴槽の蓋を持ったまま尻もちをつく状態で転倒した。その際、清掃用の靴を着用していな	43	100～ 299

		かった。		
5	15～ 16	92～93BL（内回り）中床版背面部に打設した流動化処理土上で、出来形を測定していたところ、足を滑らし体勢が崩れ右膝を捻った。	40	1～9
5	11～ 12	病棟内でベッドを移動させている時、ベッドを引っ張る形で運んでいたところ床のカーペットの僅かな突起に躓き転倒した。	57	100～ 299
5	10～ 11	3階女子トイレ洗面台前でハンドクリーナーで床面清掃中に床にこぼれていたクリーム状の液体に気付かず足を滑らせた。その際、左膝に負荷が掛かり、床に打ちつけた。また、転倒を避けようと踏ん張った際に背中も痛めた。	54	100～ 299
5	9～ 10	店1Fの菓子売場のレジ近くの通路で、開店前のレジ釣銭準備のため釣銭が入ったバッグを届けに行く際、床に足を滑らせ肩から転倒した。	52	30～ 49
5	14～ 15	お客様宅を検針票投函のため徒歩で移動中、10cm程の段差を越えようとした時に足を滑らせバランスを崩し転倒した。	49	10～ 29
5	10～ 11	靴を履き替え、厨房からホールへ移動する際、当日は防疫の日で床に剥離剤が撒いてあったが、撒いてあることを知らずに転倒して臀部を打ち、左手で体重を支えたため負傷した。	64	10～ 29
5	14～ 15	中学校の給食室で午後の洗浄作業中、スポンジを取るために移動しようとした際に残飯入れに躓き、長すのこに左臀部を強く打った。	55	10～ 29
6	8～9	開園前、清掃業者が日常清掃として1階ホール床の水拭き掃除をしたが、乾ききっていないところに、来園者への案内表示を取り替えるために通行し、滑って転倒した。転倒した際に床に右手をつき、右腕と右肩を強打した。	52	50～ 99
6	19～ 20	出張の帰り、道の駅のトイレに寄った。同乗者が助手席から降りた際、ふらつき後ずさりしたので、慌てて後ろから体を支えようとしたが、支えきれず2人とも後ろ向きに転倒し、右足が同乗者の下敷きになった。	70	50～ 99
6	9～ 10	保守点検作業に伴う入管手続きの途中、防災センター入口の廊下が雨上がりのため濡れており、右足が滑って転倒に至り、頸椎を捻挫した。	51	10～ 29
6	14～ 15	資料を棚に戻そうとした時、躓いてバランスを崩した際、右手を壁に強く打ちつけ負傷した。	25	1～9

6	14～ 15	執務室内にて、自分のデスクの椅子から立ち上がって書棚にファイルを取りに行こうとした際、転倒した。	40	50～ 99
6	2～3	現場に到着し、車両の左側から降車して着地した際、路肩の盛り上がりで左足首を強く捻じり、左距骨骨折および左足関節靭帯を損傷した。	34	1～9
6	7～8	市場事務所の作業場で、荷物の振り分けをしている時、室内作業場から室外作業場へ向かう途中、慌てて歩いていた為、一段上がっている段差を変な角度で踏み、右足の指の付け根を捻り転倒した。	55	50～ 99
6	15～ 16	セントラルキッチン洗い場にて、洗浄機から洗い物を受け取り、殺菌庫に片付けている時、洗浄機の流れが止まりそうになり、慌ててしまい、シェルフに引っ掛かり転倒し、右肩から落ちて骨折した。	68	100～ 299
6	14～ 15	遊技機器の組付ラインの設置準備作業のため、工場内で作業台に上がり（高さ約1m）、電動ドライバーなどの工具を片付けていた。片付け作業が終わり、作業台から降りようとした時、急に作業台の脚が不安定になり、慌てて作業台から飛び降りた際に、地面に右足を強打した。（靴を脱いだ状態で台に上がっていた。）	57	—
6	5～6	作業現場にて、昼夜連続後尾警戒業務における夜間行程運転手としての勤務を終え、作業現場から通勤車両に戻る途中に転倒した。その際、左手を地面についた時に鈍い音がした。一度作業現場から通勤車両に戻ったが、忘れ物に気いて現場に一度戻り、再び通勤車両に戻る際の事故であった。	34	10～ 29
6	9～ 10	工作中、事務所に用事に行ってもらった際、事務所の前で滑って転び、頭と腰を打って意識が少し無くなり、救急車で運ばれた。	49	1～9
6	22～ 23	冷凍食品等をトラックへの積込前工程において、搬出口付近が寒暖差による湿気で搬出口付近地面が濡れており、滑って転倒し、左手をつき骨折した。	49	1～9
6	11～ 12	第2作業棟5階で返品作業中、空ケースを積み重ねるため、直置きローラーを跨ごうとして、右足がローラーに乗り、滑ってバランスを崩し転倒した際に、ローラーの継ぎ目で右足を挟み負傷した。再発防止対策として、足元の注意喚起表示を行い、空ケースの保管場所を別途設けた。	59	300～ 499

6	15~ 16	業務エリアへ社用車にて単独移動し、現場付近に駐車した後、収納取次業務を行うため、徒歩にて現場営業活動中に転倒し、頭部を路面に打ちつけ失神した。	49	1~9
7	12~13	昼食のため、外出しようと会社の玄関を出たときに転倒し玄関外のタイルに右ひじをぶつけて負傷した。	65	1~9
7	11~12	広報活動をしていたところ、道路でつまずき右膝をつき、骨折してしまった。	68	1~9
7	12~13	きゅうり選果終了後、選果場内で足がつまずいて転倒し、右膝を強打した。	62	10~ 29
7	17~18	農産加工館内のアイス製造室にて、作業が終了したことから、製造室を退室するため体の向きを変えようとしたところ、タイル張りの床が清掃した直後で少し湿っていたこともあり、右足を滑らせ、体の右側を下にして転倒し、床に体を激しく打ち付け負傷した。	61	10~ 29
7	16~17	麦出庫のため、フレキシブルコンテナの上で作業を行い、作業を終えてコンテナから降りる際に、左足かかとから着地し亀裂骨折したもの。	67	50~ 99
7	9~10	トラックバースでトラックの荷台に商品の積み込みをしていたところ、足を滑らせてしまい転倒。その際、荷台の角に右頭部を打撲してしまった。	54	50~ 99
7	10~11	訪問マッサージの施術を行うために訪れた老人ホーム内の廊下を移動中足を滑らせ、手すりに手をかけたが、左肩に体重がかかり捻挫した。その廊下は、清掃中で濡れていたため滑りやすくなっていた。	60	10~ 29
7	11~12	外出のため、事務所を出た時、雨のため濡れていた玄関ポーチで足を滑らせ転倒した。その際、左足首を骨折した。原因雨のため滑りやすくなっていた事に気付かず、小走りに不用意に歩いたため。	50	10~ 29
7	14~15	事業場のレジにて、お客様対応時に、レジ下に設置されていた引き出しに右大腿部を強打。レジ業務中、引き出しが出ている状況だった箇所が強打した。	43	10~ 29
7	14~15	放課後等デイサービス事業所で、児童の指導を行っているときに、児童の一人が突然帰宅衝動に駆られて事業所玄関に向かって走り出したため、制止しようと追いかけたところ、玄関の段差に足を取られ足首を捻った。	67	1~9

7	10~11	消火設備の点検現場で、放水設備の点検中に雨で濡れていた金網式の床で足を滑らせ転倒した際に、左手掌、左大腿を挫創した。	30	10~ 29
7	18~19	工業に接岸の内航船にてコイルの揚荷作業が終了したか確認後、内航船から岸壁に降りた際、右足ふくらはぎを負傷した。	54	50~ 99
7	14~15	会社にて、浄化槽の保守点検作業を終え、駐車してあった車に戻る途中、排水溝があり、その段差につまずき転倒して左肘を打撲した。	55	100~ 299
7	10~11	倉庫内での袋物の荷役作業中、8tフォークリフトでのはい作業を終了させて、停止させたフォークリフトの運転席から降りて次の作業に移る際に、少し気持ちが急いだため、足が滑って着地してしまい、左足首に衝撃が走り痛みで力が入らず、後の作業ができない状態になった。	26	10~ 29
7	16~17	校庭で児童に遊びを指導しながら後ろに下がっている時、足が絡み転倒した。その際、左手で体を支える格好となり、左手首を痛めた。	63	50~ 99
7	14~15	敷地内にて、野外で使ったテーブルを2人で倉庫に運び込むため後ろ向きに進んでいたところ、スロープにある小さな台を踏み違えて、後方に転んだはずみに腰を強打した。	64	10~ 29
7	15~16	自動車共済の継続車体確認のため、管内の顧客宅へ訪問し、車体がある倉庫横を歩いていたところ、蜘蛛の巣があり、はらおうとした際に鉄の杭に左手を強打し、骨折した。	50	1~9
7	8~9	冷蔵庫のゴミ掃除作業が終了し、外へ出ようとしたところ足を滑らせて背中から転倒した。	66	10~ 29
7	9~ 10	隊員食堂の中で厨房のカウンターを拭いていたところ、床に水気があり、滑って左手をつき、左手首を骨折した。	64	50~ 99
7	11~ 12	開催中の展示対応を行っていたところ、多量のバインダーを運ぶ際、段差に躓き転倒し負傷した。	36	10000 ~
7	11~ 12	営業先訪問のため、近隣にあるコインパーキングへ入庫した。駐車後、駐車場内を歩行中に小石に躓き、右足首を捻った。	30	100~ 299
	13~	会社倉庫にて、荷物の積み降ろしをしているとき、足元がふらつき躓いてしま		10~

7	14	い転倒した。膝から地面についてしまったため、膝の骨にひびが入った。	74	29
7	12～ 13	公園で前日に刈った草の片付け中に、地面のくぼみに左足をとられ、左足首を捻挫した。	65	100～ 299
7	17～ 18	事務所でキャビネットに書類を片付けようと移動した際に、その前に置いてあったホワイトボードの足に躓いて転倒し負傷した。	60	300～ 499
7	9～ 10	事務所内自席にて、トイレに行こうと歩き出した際に貧血でふらつき、床に尾てい骨を打ちつけた。	58	1000 ～ 9999
7	18～ 19	境内に組んだ櫓の周りで踊る祭り（盆踊りの様なもの）で、巫女の職務として、参拝者の踊りの見本に浴衣で踊っていた際、バランスを崩して転んだ。	27	30～ 49
7	23～ 24	店舗内において、閉店時の整理整頓をしているとき、足元に置いてあった丸椅子に躓き、転倒した際に右手首をついて捻った状態になり、右手首を負傷した。	66	1～9
7	11～ 12	下水処理場水処理施設にて、芝生が生えている場所で足場機材の運搬作業をしていた際に、両手で機材を持った状態で歩いていたとき、草で隠れて見えなかった窪地に右足をとられ、足首を捻った。	36	10～ 29
9	14～ 15	第2駐車場勤務から第1駐車場勤務への交代時に第2駐車場小屋の入り口前のアスファルトに設置しているシーティング（入口段差部分に置く鉄製の足場）に左足をひっかけ転倒、左足首の靭帯損傷とはく離骨折を負った。	63	1～9
9	12～ 13	センターにて飲料水を台車で運んでいる時に、倉庫間のスロープの段差部分に台車のタイヤが引っ掛かりバランスが崩れて台車が自身の方へ倒れてきた為、支えようとしたが、支えきれずに転倒した。	43	10～ 29
9	10～ 11	合葬墓西法面で傾斜40度程度の綺麗に刈りこまれた斜面で、合葬墓の生垣剪定終了し、道具（キャップタイヤ）の片付作業中、左手に道具を持ちながら、急斜面を下る途中で足を滑らせ右手をついた、雨で湿った法面を道具を持ったバランスの悪い状態であった、足を滑らし転倒、バランスを崩し体を支える形で手をついた。	73	1～9

9	8～9	派遣先事業所内の廊下で足を滑らせ転倒。転倒時、腰部・臀部・左手首等を強打し受傷。	42	500～ 999
9	14～ 15	停電が発生し、給水が止まった管理物件のポンプの作動ボタンを点検し、ポンプ室前で上を見上げたところ、ふらつき後ろに落下し骨折した。	46	10～ 29
9	14～ 15	一般レーンの13ブースで勤務中、普通車のお客様が千円札で支払い、受け取る際にお札がブース後方アイランドの上に飛ばされた。収受を終え、お客様が通過した後、急ぎ取りに行ったところ、足を踏みはずしてころび、右手のひらが車両センサー止め金具に触れ、裂傷を負った。	71	100～ 299
9	13～ 14	午後からの施行の際、お客様宅の天井作業の為室内移動時、段差を踏みはずし足を負傷した。	54	30～ 49
10	8～9	訪問先の受付扉前にある、段差に気づかず、つまずき、捻りながら転倒して、左足ひざ下を骨折した。	61	30～ 49
10	16～ 17	当日の就業場所で接客サービス業務に従事中、濡れたタイル面に足が滑り転倒負傷した。	22	10～ 29
10	12～ 13	就業先の地下2階洗浄場から作業を終えて移動中、同フロアーの駐車場の車輪止めに足が引っかかり転倒。その際に手、おでこ、歯を強打した。痛みがあったため就業先近くの病院にて受診、左手首骨折と診断された。	65	300～ 499
10	23～ 24	当社事業所構内で、同僚からの指示で、商品の仕分け作業に取り掛かる為、仕分用に床に敷かれているパレット（複数枚）の方へ移動しようとした際、慣れない作業で詳しく指示を仰ごうとして、急いで移動しようとした為、足元への注意が散漫になり、パレットに躓き転倒・負傷した。	29	30～ 49
10	14～ 15	交換済み飼育ゲージの床敷処理が終わり、床清掃消毒準備のために歩行をしていた。長靴着用で歩行中、左右の足がぶつかり、長靴先端が床に引っ掛かった状態で躓き、前のめりに転倒した。その際に体重が掛かった状態で左手を付いてしまった。床は濡れている状態ではなく、対象物、段差等は無く、手が塞がっている状態では無かった。	59	30～ 49
10	9～	会社の所在するビル1階の荷物搬入用エレベーター前にて、転倒し頭部を打撲お	59	—

	10	よび負傷。（保護シート、テープに引っ掛かる）7針縫合した。		
10	17～ 18	店舗の前で看板を片付ける際にバランスを崩し転倒した。その際、左ひじを打ったところ、複雑骨折をしていた。	27	1～9
10	15～ 16	第9投票所に帳票を取りに行こうとしたところ、案内所右隣にある施設の空調から水が漏れており、その水の上を跨いだ際に滑って転倒し、右手首を強打した。負傷直後は痛みがあったが、打撲程度に考えていたので業務を行った。	56	50～ 99
10	11～ 12	厨房内でオープン前の作業で慌てていた為、厨房内を小走りで走り、ステンレス製のグレーチングの上で滑り、転倒。左大腿骨頸部骨折を負った。	48	1～9
10	19～ 20	本社工場エリア南門付近で歩行中に段差に躓き転倒。その際に左手を突いたはずみで上腕骨の一部が剥離骨折した。	39	1～9
10	13～ 14	D棟栄養管理課厨介処理室で、グリストラップ清掃をするため、処理室に置いてある長靴を履く時、床が濡れていて滑り、後方に転倒した。その時、床に手をついたため、左手小指を痛めた。	67	50～ 99
10	11～ 12	工場内で約10キロの配管を運んでいた際、オイルが地面にこぼれていたことに気付かず、足が滑り転んで腰を強く打った。	48	1～9
10	14～ 15	バーデルーム（お風呂）調整室（機械室）で、清掃または塩素濃度測定をしている時に女子側のタービンポンプ付近より水漏れしていたため、その清掃を行っている際に水に滑って、転んで右手首を出入口ドアで強打した。	59	30～ 49
10	17～ 18	当社駐車場において、帰宅しようと事務所から走って車に向かっていた際、足がもつれて転倒し、右足を捻り負傷した。	25	10～ 29
10	14～ 15	鮮魚売り場の陳列ケース前で、お客様への商品接客中に、足元にお買い上げ商品を入れる防水用の撥水加工の袋が落ちていることに気付かず右足で踏んでしまい、バランスを崩し床に左膝を打ちつけた。	54	30～ 49
11	15～ 16	ロビーでホール内の備品運搬作業中、土嚢袋が入ったダンボールに気付かず別の備品を運ぼうとした時、勢いよく右足を後ろに下げてぶつかりバランスを崩して転倒した。右足首を痛め、アキレス腱を損傷した。その日はそのまま仕事を続けたが翌日になっても足の痛みがひかない為、整形外科を受診した。	42	10～ 29

11	14～ 15	スタンド内で4tローリーに軽油の積み込みをし、終了後、計量機のホースノズルを持って、トラックの荷台から、降りようとした時に、滑り落ち、踵から着いてしまった。	70	100～ 299
11	13～ 14	社命により、届け出を終え歩いていた時に、雨に濡れた格子状の鉄板の上で足を滑らせ、道路上に転倒した際の衝撃で腰を痛めたものである。	65	10～ 29
11	4～5	第二教室で後片付けをしている時に、Pタイルの床に水が少し滴っており、気が付かずに滑って左手をついて骨折した。	59	10～ 29
11	11～ 12	被災者は当社実業団ハンドボール部に所属しており、当社事業所体育館にて練習中、ミニゲームを行っている際に、こぼれたボールを他選手と競い合い左肘を打撲、出血した。その後試合や練習に参加したが、後日、夜に傷口が腫れ痛みを伴い、翌日クリニックを受診した。その日の夜には発熱もあり、翌日入院となった。左肘の傷がもとで、皮膚感染症に感染した。	31	100～ 299
11	7～8	被災者は出勤のため事務所前の廊下を歩行中に右足を出した瞬間、前屈みに倒れ、両手を着いたが右足を捻り負傷した。	50	100～ 299
11	8～9	講演会のため出張中、Dr.と一緒に慣れない雪道を歩いていたところ滑って転倒し、左肘を強打した。	48	50～ 99
11	10～ 11	スキー場造雪設備内にて、コンベアベルトのギヤ部分にかみ込んだゴムホースを抜こうとして、引っ張った際に転倒した。（ヘルメット着用済み）その後通常通り勤務していたが、視覚の不調を自覚し、後日に病院へ行ったところ、外傷性硬膜下血腫と診断された。	65	30～ 49
11	19～ 20	騒音振動の調査があり機材を設置したが、雨が降り出した為業務が中止になり、機材コンテナを両手に持ち、車へ撤収中、濡れた芝生で足が滑り、転倒し、右足外踝骨折をした。	67	30～ 49
11	16～ 17	校庭で児童を追いかけて走っている時、急な方向転換をして右足首を捻り、バランスを崩し足の甲が地面につく格好で転倒した。足を挫いただけだと思っていたが、時間の経過と共に痛みが増し、腫れてきたので仕事を中断し、病院で受診した。	30	50～ 99

11	19~ 20	異常ETC対応で、お客様カードを返却のため、アイランド移動中、仮設記録用ケーブルを踏んだ際に滑って転倒し、右足甲を負傷した。勤務終了後、病院を受診した結果、右第5中足骨骨折と診断された。	56	10~ 29
12	23~24	代行業務中に車を降りたときに地面が凍っていた為、バランスを崩し転倒しそうになりふんばった結果、右足首に無理な力がかかった（転倒なし）。	41	10~ 29
12	8~9	正面入口駐車場の中央部を通過して通勤途中、駐車場内に凍結箇所があった。注意しながら歩いていたが、滑って転倒し（ブーツ履き）、体を支えようとして、右手をついてしまったところ、手首が痛み、腫れた為受診した結果、右手首の複雑骨折であった。	66	10~ 29
12	10~11	工作中、店で買い物をして、両手に荷物を持った状態で車に戻る途中、凍結しているところで足を滑らせバランスを崩して転倒した。	59	1~9
12	15~16	休憩時間に少し離れた第二駐車場から、事務所前の駐車場へ本人所有の車両を移動させるために歩いて第二駐車場へ向かう途中、よろめいて転倒し、顔面を強打した。痛みをこらえて第二駐車場まで歩き、車両を運転し事務所へ戻ってきたが、擦りむいた顔から出血し、目元もひどく腫れていたため救急車を呼び病院へ搬送した。	76	10~ 29
12	11~12	美術館前に人を送り、降車してもらった後、ドアを閉めて運転席に戻る時、路面段差につまずき、右足をひねり、右第5中足骨骨折となった。	68	1~9
12	17~18	役場に出張中、業務終了にて帰宅のため建屋から出たところ、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、右肘を強打し骨折した。	38	1000 ~ 9999
12	10~11	支店事務所内にて、自席から金庫へ書類ファイルを戻すため移動したところ、床にあったコンセント突起物につまずき負傷した。なお、当組合への派遣前より、左足首を負傷しており、災害発生当時、治療中であった。	33	1~9
12	20~21	自社敷地内の駐車スペースを通り、自分の車を駐車した場所に向かう際、チェーンを跨ごうとして足が引っ掛かり、転倒した。転倒した際に手を強くついたため、肘を骨折した。	51	10~ 29

12	8~9	駐車場内にて歩いて移動するときに、車止めに躓き、前に倒れたときに左膝を床のコンクリートに打ちつけた。	60	30~ 49
12	17~18	L-2ETC専用レーンに車が誤って進入した。車線を閉鎖するため遮断機を閉めに行く途中で、L-1アイランド上に置いていた脚立に躓き転倒した。その際、地面に顔面を殴打し、上唇および前歯を負傷した。	64	10~ 29
12	0~1	自動販売機の設置作業時、自動販売機の上部から飛び降りた際に着地に失敗し、左足踵部分を骨折した。	44	30~ 49
12	13~14	洗浄室でホテルパンを持って歩いていたところ、床が水で濡れていたため滑って転倒し、溝の網に右肋骨と右肘を打ちつけた。	60	10~ 29
12	11~12	食堂冷凍庫に保存しているお肉を取りに行こうと厨房を出たところ、清掃業者がかけたワックスがまだ乾いていないことに気づかず、滑って転倒し、左肩を負傷した。	57	1~9
12	13~14	レジを済ませたあと、お客様に購入した弁当の箸を要求され、箸を取ろうとレジを離れ、売店入口のドアレールに足を乗せ滑って転倒し、その際に左足を体の下に敷き、足首を骨折した。	64	1~9
12	9~10	朝の送迎のため、利用者宅へ迎えに行き、自宅へ到着し、車から降りて歩いて玄関前まで向かう際に右足が滑り、そのまま右側に転倒し負傷した。当時、地面が霜で濡れており、足元が悪い状態だった。	31	1~9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html